

概要図

KDB等の分析をもとに考えた香美市の生活習慣病予防に係る活動



現状

生活習慣の乱れ

意欲が実際の取り組みに結び付かない

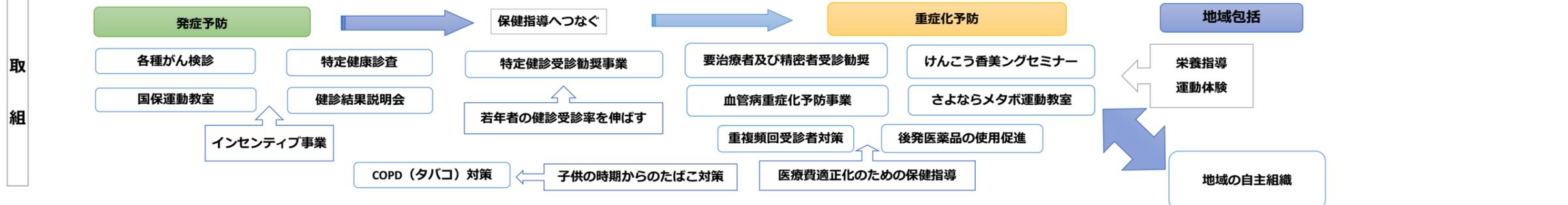
予備群もメタボも増えている
特に女の人の指標が悪い

医療費・介護
給付費増加

重症化入院
施設入所

- 課題**
- ・国保加入率は全国より多い
 - ・歩かない⇒身体活動量が少ない⇒肥満(腹囲・BMI)
 - ・毎日飲酒が多い
 - ・男性(65~75歳)は3合以上の飲酒者の割合が多くなっている
 - ・農作業や製造業の昼食は、菓子パンと缶コーヒーなどの軽食が中心
 - ・中山間地域では移動スーパーで食品購入
 - ・市街地は高知市・南国市・香南市に経済圏がひろがる
 - ・特定健診の受診率が下がった
 - ・保健指導の実施率も低い
 - ・メタボと予備群は増えている
 - ・男性のメタボ該当率は年齢とともに高くなる
 - ・健診有所見率は女性のほうが悪い
 - ・生活習慣病とそれが重症化した疾病で医療費の上位10位までの半分を占める
 - ・精神と筋・骨疾患の医療費に占める割合が全国より高くなっている
 - ・介護認定者の有病状況は「脳血管疾患」をはじめとする血管病が9割以上を占める
 - ・基礎疾患では「高血圧」「糖尿病」「筋・骨疾患」が多い
 - ・1人当たり外来医療費が低く、入院医療費が高い
 - ・1人当たり入院日数が長く、その入院費が高い
 - ・女性の健康寿命が短い
 - ・男性の急性心筋梗塞、肝疾患、自殺が悪化傾向
 - ・女性は急性心筋梗塞、脳梗塞、肝疾患が悪化傾向
 - ・基準値である2010年全国を上回る推移をしている
 - ・死因は、男性の急性心筋梗塞、女性は急性心筋梗塞、脳梗塞

<p>短期目標</p> <p>①血圧の改善(収縮期血圧値4mmHg低下)</p> <p>②脂質異常(中性脂肪値)有所見者の減少</p> <p>③HbA1c値有所見者の抑制</p> <p>④メタボリックシンドローム・予備群の減少</p>	<p>中長期目標</p> <p>①脳血管疾患の減少(1か月30万円以上の高額レセプトにおける新規該当者割合の減少)</p> <p>②虚血性心疾患患者割合の減少</p> <p>③新規人工透析患者の減少(糖尿病性腎症による新規透析患者数の減少)</p>	<p>目的</p> <p>健康寿命の延伸</p>
--	---	---------------------------------



取組